



深田のぼる 後援会ニュース

保護者が昼間家庭にいない児童の居場所づくりに取り組んでいます

2017年11月の定例会において「留守家庭児童が過ごす放課後等のあり方」をテーマに一般質問を行いました。放課後児童クラブ(※1)の運用が改善されるなどの成果が出ています。

放課後児童クラブの運用改善

項目	提言内容
入所申込の条件	「近所に祖父母がいたり、兄弟が家にいたり、児童が4年生以上は申込できない」などの、クラブ独自に設定されてしまった誤った条件を無くすこと。
優先順位づけ	公平性の担保するため、定員(40名)を超える申し込みがあった場合の、選考基準を定めること。
開所時間の延長	利用者ニーズを踏まえ、午後6時までとなっている閉所時間の延長を。午後6時を超えた受け入れは、全国の75%のクラブで行われている。

市の答弁や取り組み
祖父母や兄弟の状況や児童の学年に関係なく「保護者が昼間、家にいない小学生は利用の対象」とする、市の規定に沿った運用を徹底。
児童の学年や保護者の就労時間等により優先度を点数制で表す「優先審査票」を作成、例として各クラブに配布。
市から協議会(※2)に「開始時間と終了時間をそれぞれ30分遅らせる案」を提示。(提示はされたが、現場サイドからの慎重な声により結論が見送られている状況)

長期休みの居場所づくり

項目	提言内容
放課後児童クラブでの対応	「長期休み期間限定クラブ」の設置など、新たな方策の研究を。
市総がかりでの対応	放課後児童クラブだけでなく、行政・地域・学校等が総がかりで取り組む、多様な枠組みの構築を。

市の答弁や取り組み
校区をまた跨いだ相互の受け入れの可能性等、新たな方策を研究する。
公共施設や教育施設の利活用、放課後子ども教室や各種イベント行事とも連携し、居場所づくりの研究をしていく。

※1 放課後児童クラブ ... 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生の居場所の1つで、子どもたちに遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業です。子育てと仕事の両立支援や子どもの安全確保といった面で、重要な役割を果たしています。平成29年12月現在のクラブ数は31です。

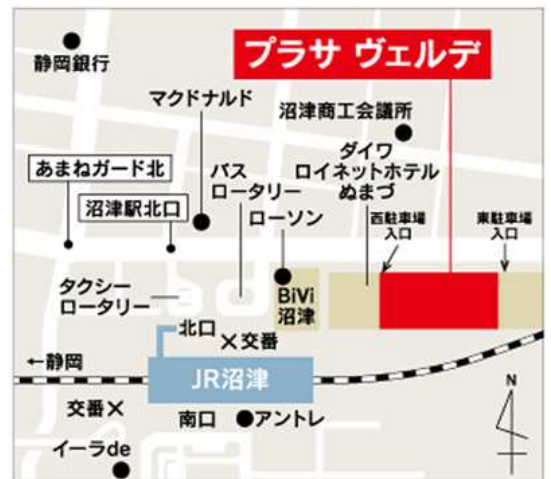
※2 沼津市放課後児童 ... 放課後児童クラブの事業を市から委託され、運営している組織です。各放課後児童クラブの運営委員会の運営委員長(主に地域の連合自治会長クラブ連絡協議会が就任されています)で構成されています。沼津市役所子育て支援課が協議会の事務局を務めています。

「市政報告会」のお知らせ

深田のぼる市政報告会を開催します。参加無料で、事前の申し込みも不要です。どなたでも、お気軽にお越し下さい。お待ちしております。

開催概要

日時：平成30年2月24日(土)
午後2時30分～4時30分(開場：午後2時)
会場：プラサヴェルデ 4階 [407会議室]



課題から目をそらさず、学校図書館を活用した教育の推進を！

「学校図書館を活用した教育の推進」をテーマに行った一般質問で、推進にあたり中心的な役割を担う学校司書について、現状の課題を示しつつ、今後目指すべき方向性を提言しました。

学校司書の役割や業務内容

- 先生と連携し「本」で子ども達の成長を手助けをします。
- 本の貸出・返却、蔵書の登録・分類・管理や環境整備、児童生徒や教職員の要望に応じた本の紹介、学校図書館を活用した授業への参加などを行っています。

子ども達が学校図書館を活用して自主的・対話的に、より深く学ぶために、学校司書の重要性が増しています。



学校司書の状況・課題

- 学校司書の役割や業務内容について、特に国も積極的な推進を目指している「教育指導への支援」に関する認識が、教育委員会・学校長・教諭・学校司書の間で、十分に共有されていない。
- 学校司書を採用する際に、役割や業務内容を伝えきれていない。
- 業務遂行に必要なスキルの把握が、十分に行えていない。
- 職務経験や能力に応じた、効果的な研修体制が構築されていない。



学校司書の配置開始から11年。配置する学校数や、配置時間を増やそうと、学校司書の「数の確保」に注力していく中で、「質の確保」に対する対応がよろそかになっていました。



各学校の学校図書館の運営方針にマッチした学校司書の配置が出来ず、学校が進めたい取り組みが行えない状況が出るなど、児童生徒の学びに対する影響が心配される状況です。

今回の質問では、上に挙げた課題の解決を求めつつ、あるべき学校図書館の実現に向けて、「専門的知識や経験を持つ方々と連携した枠組みづくりを進めるべき」と提言しました。

沼津市教育委員会

連携・協力

- 市立図書館
- 沼津教育振興会 図書館部会
- 学校司書

市教育委員会からは、指摘した課題を認識し、その解決に向けて取り組むことと、関係団体との連携・協力をさらに深めて、学校図書館を活用した教育を推進していく旨の答弁がありました。



深田のぼるよりひとこと

今回の議会で取り上げた「保護者が昼間家庭にいない児童の居場所づくり」と「あるべき学校図書館の実現」について、自分の立場でも出来ることを模索しています。2月24日(土)に開催予定の「市政報告会」では、そうした取り組みも含めて、ご報告できればと考えています。お時間ありましたら、是非ご来場ください。

ご意見・ご要望がありましたら、後援会事務局までご連絡ください。

